

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス ファーストクラス

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7年

2月

12日

| | | | | | | | | |
|-----------|-----------------|--|------|-----|------|---------|--|----|
| 法人（事業所）理念 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ワクワクを大切に楽しさ、面白さ、心が躍る何かのスペシャリスト（専門知識）から始まりやがてはゼネラリスト（幅広い知識）へ。 ・基本的生活習慣を身につけ自立心を育てる。 ・思いやりや優しさを養う。 ・家庭や地域との連携を大切に子供の成長を一緒に見守る。 | | | | | | |
| 支援方針 | | <ul style="list-style-type: none"> ・沢山のおもちゃを置きあそびを通して生きる力を育む。 ・SSTやライフスキルトレーニングを中心とし、コミュニケーション、社会性などを身につける。 | | | | | | |
| 営業時間 | | 9時 | 0分から | 18時 | 0分まで | 送迎実施の有無 | あり | なし |
| 支 援 内 容 | | | | | | | | |
| 本人支援 | 健康・生活 | 基本的生活習慣（食・排・着）の自立 生活リズムを作る | | | | | | |
| | 運動・感覚 | 粗大運動（バッティング、バスケット、なわとびなど体幹を作るあそび） 微細運動（折り紙、ハサミなど）姿勢 | | | | | | |
| | 認知・行動 | ルールのある遊び（ならぶ、順番を守る）、安全教育（避難訓練） 社会的ルール（信号を守る、公共機関で大きな声を出さない） 個別 ひらがな、カタカナ、数の概念など | | | | | | |
| | 言語 コミュニケーション | 個別支援（カード、他社への気持ち、ふきごま、物への理解） 友達との関わり | | | | | | |
| | 人間関係 社会性 | 遊びや活動を通して同年代や異年齢との交流 アタッチメント信頼関係を獲得 | | | | | | |
| 家族支援 | | ご家族（兄弟含む）が安心して子育てが行えるよう、いつでも相談にのれるよう体制を整える。連絡、ライン、送迎のツールで情報共有 | | | | 移行支援 | ライフステージの切り替えがスムーズに行くよう、保護者、関係機関と連携・情報共有をしながら支援 | |
| 地域支援・地域連携 | | 関係機関と連携を図り、情報共有をする。所要に応じて担当者会議を行う。地域の人との関わり | | | | 職員の質の向上 | 事業所内、研修（虐待、身体拘束など）園外研修 | |
| 主な行事等 | | 季節の行事（夏祭りなど）、おでかけ（動物園・水族館など） 親子レク（デイキャンプ・茶話会） | | | | | | |